

第 23 回定時総会報告

2017年(平成29年)4月23日



2017年4月23日(日)、成美教育文化会館において第23回定時総会が開催されました。その中で役員の変更が行われ、高橋哲男さんが新会長に就任して、新役員体制が発足しました。

新会長就任挨拶

東久留米稲門会会長 高橋 哲男

水と緑の町の街路木も美しく輝く季節の本日、第23回定時総会で会長にご承認いただきました昭和50年政治経済学部卒業の高橋哲男です。たいへん重大な責務を感じています。

私は、平成12年に安宅初代会長時に入会し、平成13年高橋2代会長時に役員に任命され、平成21年平山5代会長時に事務局次長、平成25年安次峰6代会長時から事務局長を務めてまいりました。一方、いまだに現役であります。

安宅初代会長から安次峰前会長まで、歴代会長の皆様のご活躍、実績を鑑みますと足元にも及びませんが、少しでも近づけるように努めて参りますので宜しくご支援お願いいたします。

さて、今回の役員改選につきましては、会の基本方針の1.会員相互の親睦、2.早稲田大学の発展、3.東久留米の発展をもとに大矢事務局長をはじめ、村野、小野、小山田、山岡副会長及び山口事務局次長を選任しました。また、新役員として中村、横田、金子幹事を迎え、留任していただきました12名の役員（特に河村、別処前副会長につきましては、会の運営の為留任していただきました。）を含め、今後の役員会議で基本方針の担当分野を決めて活動をして参りたいと思っています。

役員の皆様、何卒よろしくお願いたします。ご活躍を期待しております。

そして、これまで会のために多大な貢献をされた安次峰会長、渡辺副会長、小牧、鈴木、村上幹事の皆様が退任されました。退任に当たりまして心よりお礼を申し上げるとともにご健勝に留意していただきまして今後ともご支援ご鞭撻を願いたします。尚、安次峰前会長、渡辺前副会長につきましては、ポストマン継続の協力をいただき深謝いたします。

最後に会の運営として、これまでの東久留米稲門会が、歴代積み重ねてきた基盤をもとに進めて参ります。これで挨拶とさせていただきます。

【新役員体制】

会長：高橋哲男、副会長：村野建彦、小野泰右、小山田朋樹、山岡恭子

事務局長：大矢真弘、事務局次長：山口謙二、会計：清水正弘、

幹事：河村洋子、吉田清郎、中村敏明、横田治彦、別処尚志、後藤秀作、金子孝司、長束輝夫、片平るみ、石寺美弥子、船津高志、呉淳久、

会計監事：塚越崇、吉川明美

<第 1 部> 定時総会

平成 29 年 4 月 23 日(日)午後 2 時より成美教育文化会館で定時総会、文化講演会及び懇親会が開催された。定時総会・懇親会を合わせて会員 51 名が参加し、文化講演会は一般参加者を含め約 80 名であった。定時総会は、別処副会長の司会で開会、安次峰会長より、来賓の紹介の後、任期満了に伴い会長職を退くことになったとの報告、並びに役員・会員の皆様へ 4 年間のご協力に対しお礼の挨拶があった。

引き続き、来賓を代表して早稲田大学河口地域担当副部長より、総会への祝辞と以下のような挨拶があった。

①安次峰会長以下、役員の皆様へ 4 年間のご苦勞に対し、お礼を申し上げる。

②新記念会堂の建物名称が「早稲田アリーナ」となり、屋上広場の名称が「戸山の丘」と決まった。

③新記念会堂建設に伴う募金活動にご協力いただき、心よりお礼を申し上げる。

続いて議事に入り、安次峰会長を議長に選出し、以下の内容が承認可決された。

①平成 28 年度事業報告、②平成 28 年度収支決算報告、③平成 28 年度収支決算監査報告、

④平成 29 年度事業計画、⑤平成 29 年度収支計画、⑥役員改選

議事終了の後、ご多用の中駆けつけていただいた、並木克己東久留米市長から、定時総会の祝辞と市における稲門会活動への御礼、および、今後の活動への期待を込めたご挨拶をいただいた。その後、高橋新会長より就任挨拶があり、総会を閉会した。(大矢真弘記)

安次峰前会長挨拶

こんにちは。当会は現在、会員数が 155 名と 10 年程前とほぼ同じ人数で、その間一時 165 名を超えたこともありましたが、横ばいの状態が続いております。

部会については、昨年「散策山歩き会」が「ウォーキング部会」に統合され、その分「ウォーキング部会」の活動回数が増えました。平地のウォーキングと山歩きの両方へ出かけることで活発に活動を続けております。そして、「IRS」（いろいろスポーツ）と銘打って<キャッチボール> <卓球> <バトミントン>を試してみ、まずは「バトミントン部会」が新しい部会として発足しております。今迄ある各部会が 20 年を超え、あるいは 20 年にならんとする期間、途切れることなく活発に活動を続けて来られたことについて、各『部会長』はじめ、色々と面倒を見られている『担当者』の方々の並々ならぬご苦勞に対しまして、本当に頭が下がる思いであります。

どうかこれからも引き続き頑張ってもらって面倒をみて下さいますようお願い申し上げます。

それから、本日「役員改選」がありますが、私が4年前、会長に就任してからこれまで会員の皆様方、役員の皆様、各部会長の方々及び会員の奥様方の温かいご支援とご協力を頂いたお陰で非力の私が何とかここまでやってくることができました。どんなにお礼をいっても言い尽くせないほどであります。心より感謝申し上げます。たくさんの思い出を頂きまして本当にありがとうございました。皆様方のご健勝をお祈り申し上げます。

<第 2 部> 文化講演会「認知症の時代を生きる」 高橋龍太郎氏

<第 3 部> 懇親会

詳細は、東稲ニュース第 94 号をご覧ください。